

平成29年3月29日公表
令和6年1月5日更新

要緊急安全確認大規模建築物
耐震診断の結果の公表

成田市

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	成田市立吾妻小学校	成田市吾妻2-6	小学校					
	管理特別教室棟1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.18 \quad C_T \cdot S_D=0.39$ ($I_{so}=0.70$)			
	普通教室棟10-1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.27 \quad C_T \cdot S_D=0.39$ ($I_{so}=0.70$)			
2	成田市立加良部小学校	成田市加良部6-8	小学校					
	管理教室・特別教室棟1-1(南棟)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.05 \quad C_T \cdot S_D=0.71$ ($I_{so}=0.70$)			
	普通教室棟2-1, 2-2(北棟)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.04 \quad C_T \cdot S_D=0.62$ ($I_{so}=0.70$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
3	成田市立久住小学校	成田市久住中央3-12-1	小学校					
	管理・普通教室特別教室棟9			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.02 \quad C_T \cdot S_D=0.73$ ($I_{so}=0.70$)			
	屋内運動場12			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.22 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.40$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	普通・特別教室棟19・渡り廊下20			建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる			
4	成田市立玉造小学校	成田市玉造3-4	小学校					
	管理・普通・特別教室棟1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.08 \quad C_T \cdot S_D=0.51$ ($I_{so}=0.70$)			
	普通・特別教室棟9			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.82 \quad C_T \cdot S_D=0.58$ ($I_{so}=0.70$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
5	成田市立成田小学校	成田市幸町948-1	小学校					
	教室棟2-1・2-2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.05 \quad C_T \cdot S_D=0.76$ ($I_{so}=0.70$)			
	特別教室棟・管理教室棟4-1・4-2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.08 \quad C_T \cdot S_D=0.77$ ($I_{so}=0.70$)			
	教室棟20-1・20-2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_T \cdot S_D=0.73$ ($I_{so}=0.70$)			
	便所棟12			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.17 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.42$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	渡り廊下・配膳室棟21			建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる			
6	成田市立新山小学校	成田市加良部4-23	小学校					
	管理・普通教室・特別教室棟1-1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.18 \quad C_T \cdot S_D=0.83$ ($I_{so}=0.70$)			
	管理・普通教室・特別教室棟1-2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.27 \quad C_T \cdot S_D=0.53$ ($I_{so}=0.70$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
7	成田市立橋賀台小学校	成田市橋賀台3-4	小学校					
	普通教室棟1-1、1-2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.08 \quad C_T \cdot S_D=0.81$ ($I_{so}=0.70$)			
	管理・教室・特別教室棟10			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.07 \quad C_T \cdot S_D=0.81$ ($I_{so}=0.70$)			
8	成田市立向台小学校	成田市中台3-6	小学校					
	(北棟)管理・普通教室・特別教室棟1-2の一部、1-6の一部			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.80$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	(南棟)教室棟1-1、-2の一部、-5、-6の一部			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.78$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
9	成田市立吾妻中学校	成田市吾妻1-24	中学校					
	管理特別教室棟1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.08 \quad C_T \cdot S_D=0.82$ ($I_{so}=0.70$)			
	普通教室棟7			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.04 \quad C_T \cdot S_D=0.57$ ($I_{so}=0.70$)			
10	成田市立遠山中学校 管理・教室・特別教室棟23	成田市大清水19	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_T \cdot S_D=0.71$ ($I_{so}=0.70$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
11	成田市立中台中学校	成田市中台4-2	中学校					
	管理・教室棟1-1 (南棟)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」及び「第3次診断法」 (1990年版)	$I_s/I_{so}=1.00 \quad C_T \cdot S_D=0.70$ ($I_{so}=0.70$)			
	教室・特別教室棟2 (東棟)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.07 \quad C_T \cdot S_D=0.69$ ($I_{so}=0.70$)			
	教室棟3-1 (北棟)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.00 \quad C_T \cdot S_D=0.49$ ($I_{so}=0.70$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物】

病院、診療所

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	成田赤十字病院	成田市飯田町90 －1	病院					
	BC棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.18 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.76$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.00$)			
	D棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=2.28 \quad C_{TU} \cdot S_D=1.52$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.00$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物】

集会場、公会堂

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	成田国際文化会館	成田市土屋303	公会堂					
	ホール棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.32 \quad C_{TU} \cdot S_D=1.00$ ($I_{so}=0.75$)			
	会議棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.78$ ($I_{so}=0.75$)			
	ロビー棟			建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例に適合するものであることを確認	確認できる			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物】

ホテル、旅館

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	(株)ティエフケー成田 フライトキッチン レストハウス棟	成田国際空港内	ホテル	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版) 鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{s0}=0.73 \quad C_T \cdot S_D=0.45$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)	—	—	—
2	成田ビューホテル(本館)	成田市小菅700	ホテル	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1997年版) 鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{s0}=1.01 \quad C_T \cdot S_D=0.28$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
3	成田ビューホテル(西館)	成田市小菅700	ホテル	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.68$ ($I_{s0}=0.66, Z \cdot G \cdot U=1.1$)			
4	成田ビューホテル(東館)	成田市小菅700	ホテル	(一財)日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{s0}=1.00 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.64$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			平成30年3月耐震改修済。
5	ホテル日航成田(本館)	成田市取香字仲野500-1	ホテル	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{s0}=1.005 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.49$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.0$)			令和2年11月耐震改修済。

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(成田市所管分)】

ホテル、旅館

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
6	成田東武ホテルエアポート(東館)	成田市取香320-1	ホテル					
	1階エントランス及び9階レストランを除く部分			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.47$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.0$)			
	1階エントランス			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=0.69 \quad q=2.76$			
	9階レストラン			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=0.91 \quad q=3.62$			
7	東横イン成田空港(1号館)	成田市取香560	ホテル					平成29年5月耐震改修済。
	地下1階から2階			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}=1.00 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.49$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.0$)			
	3階から10階			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}=1.06 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.52$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.0$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物】

幼稚園、保育所

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	聖徳大学附属成田幼稚園	成田市中台3-8	幼稚園	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2017年版)	$I_s/I_{so}=1.03$ $C_{TU} \cdot S_D=0.75$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			令和4年12月 耐震改修済。